

大 学 史 研 究 通 信

第 67 号、2011 年 9 月 4 日（日）

大学史研究会

第 67 号の内容：第 34 回大学史研究セミナーの開催について・自由研究発表者募集・シンポジウムのパネリスト募集について・盛岡駅から岩手大学へのアクセス・盛岡の宿泊案内・会計監査に関わるお願い・会員新刊ニュース・事務局からのお知らせ・退会者の報告・編集後記・大学史研究会事務局員一覧

第 34 回大学史研究セミナーの開催について

今年度の大学史セミナーは、10 月 29 日（土）・30 日（日）の 2 日間にわたり、岩手大学において開催することとなりました。前号の通信でお知らせした通り、岩手大学のある盛岡市は東日本大震災の被害が比較的少なかった地域ではありますが、地域復興の途上にある中、会場校の大川一毅会員、岩手大学の職員の方々のご尽力によりセミナーの開催が可能となりました。復興の一助となるべく、多くの会員のご参加をお待ちしております。

今回のセミナーでは、シンポジウムのテーマとして大学を舞台とした文学・小説を手掛かりに大学史について考えるという趣旨から、「カレッジノベル」を取り上げることと致しました。このテーマは 10 年以上前にセミナーのテーマとして話題に挙がっていたと聞いております。今回、会場校の大川会員の発案により企画としてはじめて取り上げることとなりました。また、10 月下旬は盛岡の紅葉が最も綺麗な時期だそうです。文学的環境溢れる岩手大学で、いつもとは少し趣向の異なるテーマで、文学と大学について思いを巡らせたいと思います。

大川会員に会場・宿泊情報をお寄せいただきましたので、次頁以下の情報をご覧ください。プログラムの詳細については 10 月上旬に皆様のお手元にお届けする予定です。



セミナー・プログラム（予定）

10 月 29 日（土）

13:00 受付開始

13:30～16:15

シンポジウム「カレッジノベル—文学・小説からひも解く大学史—」

パネリスト：松浦正博、児玉善仁、大川一毅、吉野剛弘

16:30～17:30 総会

18:00～ 懇親会

10 月 30 日（日）

9:00～（予定） 自由研究発表

時間未定 岩手大学施設見学（重要文化財・旧制盛岡高等農林学校本館など）

自由研究発表募集

第34回大学史研究セミナーでの自由研究発表者を募集します。発表時間は、発表件数にもよりますが、発表ごとに質疑応答を含めて1時間程度を予定しています。通常の学会よりもじっくりと報告・議論できることが本会の自由研究発表の利点です。

発表を希望される方は、**9月30日(金)まで**に、下記の事務局セミナー担当まで発表タイトル(仮タイトルでも可)を添えて、e-mailにてご連絡下さい。奮ってお申し込み下さい。

シンポジウムのパネリスト募集について

今回のシンポジウム「カレッジノベル—文学・小説からひも解く大学史—」では、上記の通り、4名の会員にパネリストをお願いしていますが、他の会員の方々からもこのテーマについてお話しただけの方を募集いたします。

「カレッジノベル」に即した話題をお持ちの方は、**9月30日(金)まで**に、下記の事務局セミナー担当までご連絡下さい。もちろん、対象となる国・地域や時代は問いません。会員の皆様からの積極的なご提案をお待ちしております。

自由研究発表申込・パネリスト申込・セミナー問い合わせ先：

事務局セミナー担当 福留東土
fukudome@hiroshima-u.ac.jp



盛岡駅から岩手大学へのアクセス

■会場 岩手大学 (図書館2階 生涯学習・他目的学習室)

※ 放送大学岩手学習センターと共通棟です。

(<http://www.iwate-u.ac.jp/campusannai/index.shtml>)

■住所 〒020-8550 岩手県盛岡市上田三丁目 18-8

■交通案内 (盛岡駅から)

○バス利用 (駅前バスターミナル 11 番のりば)

・岩手県交通バス

「松園バスターミナル」(または「松園営業所」、あるいは「桜台団地」) 行きに乗りし「岩手大学前」で下車(約 20 分: 210 円)。どのバスも大学までのルートは同じで大学の正門前に停車します。

※ 大学構内を散歩がてら会場においでくださるならば、一つ手前の「盛岡一高前」バス停で下車するのもいいでしょう(キャンパスマップ参照)。「盛岡一高前」バス停は、岩手大学キャンパス南側脇です。旧盛岡高等農林学校時代の「旧正門」を入り、重要文化財である盛岡高等農林学校時代本館や宮澤賢治のモニュメント、構内の紅葉を眺めながら 5~10 分程度の構内散策となります。

○タクシー利用

盛岡駅から約 10 分
(700 円~800 円)

※ 行き先は「岩手大学の正門」または「岩手大学の図書館前」とお告げ下さい。



○徒歩

盛岡駅から約 2km 約 25 分 (市街地をゆっくり歩いて到着です)

★ 盛岡市内のホテルの多くが、駅前、もしくは盛岡駅~岩手大学間バスルート沿いにあります。

★ どのホテルから歩いて、約 15 分~25 分で大学に到着します。

岩手大学キャンパスマップ



大学宿泊施設「桐丘荘」
必要であれば手配します。



岩手大学図書館2階
「多目的教室」

バス停「岩手大学前」

大学正門

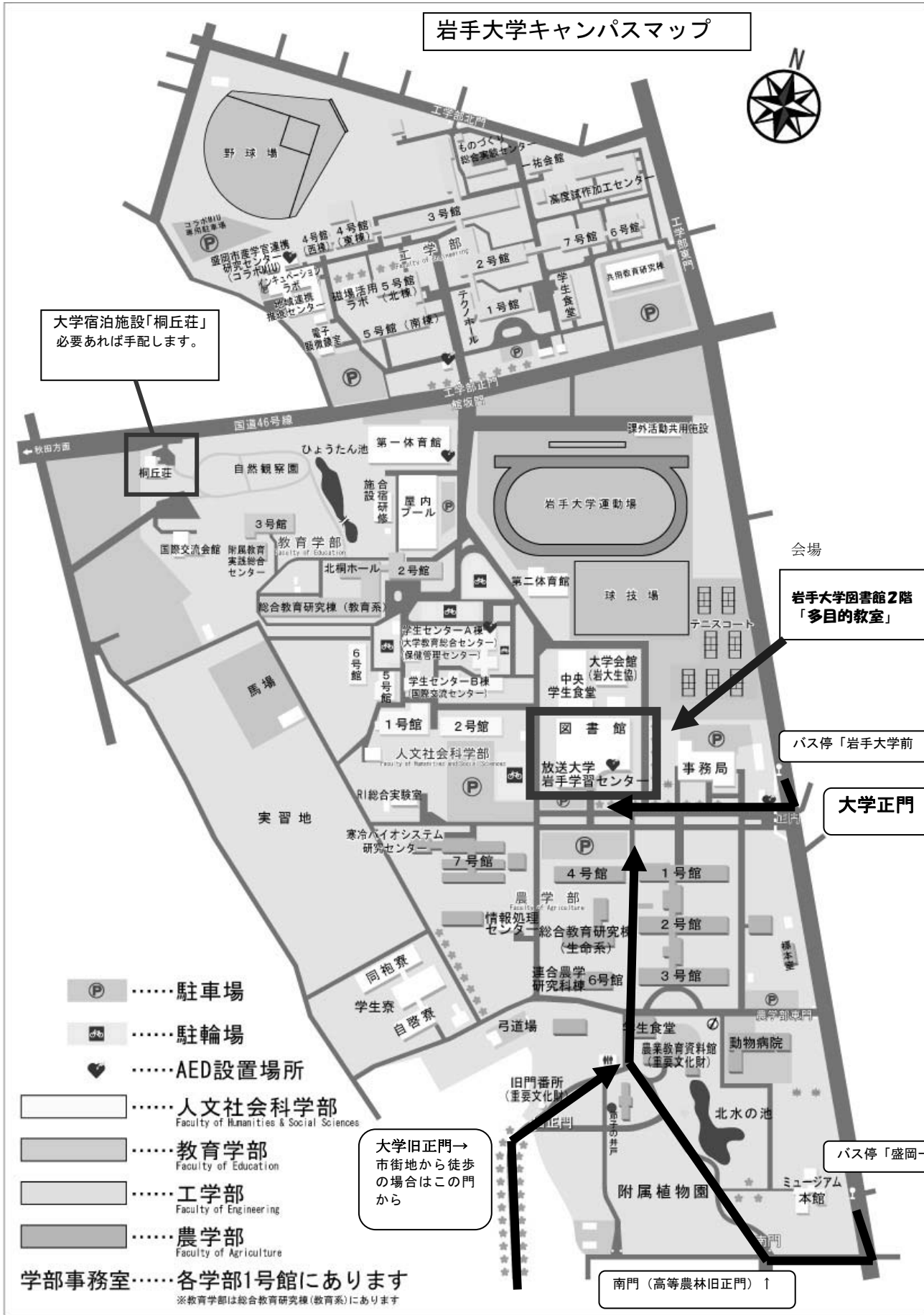
大学旧正門→
市街地から徒歩
の場合はこの門
から

バス停「盛岡一高前」

南門（高等農林旧正門）↑

- 駐車場
- 駐輪場
- AED設置場所
- 人文社会科学部
Faculty of Humanities & Social Sciences
- 教育学部
Faculty of Education
- 工学部
Faculty of Engineering
- 農学部
Faculty of Agriculture

学部事務室.....各学部1号館にあります
※教育学部は総合教育研究棟(教育系)にあります



盛岡の宿泊案内 (宿泊は各位ご手配願います。各ホテルとも「お得プラン」があるようです。)

スタンダードクラス

(岩手大学に來学される多くの方が利用するホテルです。通常料金 1泊 1名 5000円～7000円)

・ ホテル ルイズ (<http://www.hotel-ruiz.jp/main.html>)

〒020-0034 盛岡市盛岡駅前通 7-15 TEL: 019-625-2611

駅から徒歩3分。北上川のほとり、開運橋のたもとです。インターネットで予約すれば、お安く宿泊できます。朝食は14階レストラン。晴れていれば岩手山や盛岡の街の眺望が楽しめます。

・ ホテル ルートイン 盛岡駅前

(http://www.route-inn.co.jp/search/hotel/index.php?hotel_id=239)

〒020-0034 盛岡市盛岡駅前通 3-25 TEL: 019-604-3100

・ 東横イン 盛岡駅前 (<http://www.toyoko-inn.com/hotel/00038/index.html>)

〒020-0034 盛岡市盛岡駅前通 14-5 TEL: 019-625-1045

・ 東横イン 盛岡駅南口開運橋 (<http://www.toyoko-inn.com/hotel/00181/index.html>)

〒020-0034 盛岡市盛岡駅前通 3-60 TEL: 019-604-1045

おなじみのチェーンホテルです。ホテル ルートイン盛岡駅前は新幹線ホームからも見えます。東横イン盛岡駅南口海運橋店は駅から徒歩4分。ホテルルイズの並び。ホテル前を北上川が流れます。

・ R&B ホテル盛岡駅前 (<http://morioka.randb.jp/>)

〒020-0034 盛岡市盛岡駅前通 9-4 TEL: 019-653-3838

駅から近く、贅沢ではなくても「清潔で機能的な客室」という考えのホテルだそうです。朝食の焼きたてパンをPRしています。プラン次第では、かなりお安く宿泊できます。

・ 扇屋旅館 (<http://ougiya.cc/>)

〒020-0034 盛岡市盛岡駅前通 15-17 TEL: 019-651-3964

古くからの駅前老舗旅館が小さなビジネスホテルになりました。1階は直営の小料理屋さん。朝食は、その板前さんが作ってくれます。旅館の伝統を残し和室(シングル)も充実しています。料金はかなり「お得」。駅前の立地ですから、雨でも安心です。

ミドル・アッパークラス

(通常料金 1泊 1名 7000円～10000円。プラン次第はスタンダード並の料金で宿泊できることもあります。)

・ ダイワ ロイネットホテル (<http://www.daiwaroynet.jp/morioka/>)

〒020-0022 盛岡市大通り 1-8-10 TEL: 019-604-2155

盛岡駅からバス7分、徒歩ならば15分。大学まではバス10分、徒歩ならば20分。盛岡の中心街「映画館通り」にある新しくて人気のホテル。駅から少し距離がありますが、盛岡の中心街に立地します。駅から大学に行くバスルートのちょうど中間あたり。バス停はホテルの前です。

・ ホテル ロイヤル 盛岡 (<http://www.hotelroyalmorioka.co.jp/>)

〒020-0024 盛岡市菜園 1-11-11 TEL: 019-653-1331

市内繁華街にある老舗ホテル。盛岡駅からバス 7 分、徒歩ならば 15 分。大学までバス 10 分、徒歩ならば 20 分。こちらも駅から少し距離がありますが、駅から大学に行くバスルート中間に立地。盛岡中心街でデパートの前。勇壮な石垣の盛岡城も歩いて数分です。どちらかといえばシティホテル。ツインルームを改装したシングルルームは広くてゆったりしています。料金も思いの外にリーズナブルです。

・ 東日本ホテル盛岡 (<http://www.hotel-higashinihon-morioka.com/>)

〒020-0022 盛岡市大通 3-3-18 TEL: 019-625-2131

施設は少々古くなりましたが、盛岡の老舗ホテルの一つです。原敬の盛岡邸宅があった場所に立地しています。駅から徒歩 7 分。繁華街まで徒歩 2 分。

・ ホテルメトロポリタン盛岡 (<http://www.metro-morioka.co.jp/morioka/index.html>)

〒020-0034 盛岡市盛岡駅前通 1-44 TEL: 019-625-1211

・ ホテルメトロポリタン盛岡ニューウイング

(<http://www.metro-morioka.co.jp/newwing/index.html>)

〒020-0034 岩手県盛岡市盛岡駅前北通 2-27 TEL: 019-625-1211

ホテルメトロポリタン盛岡は駅に直結。大学主催のパーティーや懇親会で使うことも多いホテルです。どちらも JR 東日本系列のホテルで東北新幹線とセットになった宿泊パックも用意されているようです。

リーズナブルクラス

(ホテル代を観光やおみやげ代にまわしたい方におすすめ。通常料金 1 泊 1 名 3000 円～5000 円)

・ 盛岡 シティホテル (<http://www.moriokacityhotel.co.jp/city/index.htm>)

〒020-0034 盛岡市盛岡 駅前通 8-14 TEL: 019-651-3030

駅から徒歩 2 分ほどの駅前ホテル。部屋は少々狭いようですが、宿泊料は朝食つきで 3500 円から 4000 円だとか。駅前の利便性と価格が魅力です。

・ スーパーホテル盛岡

(http://www.superhotel.co.jp/s_hotels/morioka/morioka.html)

〒020-0033 盛岡市盛岡駅前北通 10-38 TEL: 019-621-9000

駅から徒歩 12 分と少し離れていますが、その分、大学には徒歩 15 分と近くなります。ホテルの前を北上川が流れます。「壬生義士伝」にも出てくる夕顔瀬橋のたもとです。プラン次第でお得な料金が設定されています。

・ 桐丘荘 (とうきゅうそう) (<http://tokyuso.adm.iwate-u.ac.jp/>)

〒020-8550 盛岡市上田 3-18-8 (岩手大学構内)

岩手大学構内にある公務訪問者用の宿泊施設です。料金は 3000 円程度です。部屋に限りがあります。立地の利便性については少々ご辛抱を。休日泊は朝食が提供できませんが道路をはさんでコンビニがあります。宿泊ご希望の方は、岩手大学 大川 (kazuki55@iwate-u.ac.jp) までご連絡下さい。



会計監査に関わるお願い

例年セミナーの総会におきまして会計報告を行っておりますが、これに向けた会計監査(任期2年間)に関わってお願い申し上げます。

会計監査人の選出方法につきましては、2006年度総会で、『大学史研究通信』にて立候補・他薦を募ること、候補者がいない場合には事務局で選出することが了承されております。

したがって、会員の皆様の中で、会計監査人に立候補される方、あるいは推薦したい方がおられましたら、(日時が迫っており誠に恐縮ではありますが、) **9月20日(火曜日)までに**、事務局メールアドレス(jshshe@wwwsoc.nii.ac.jp)の方にご連絡下さいませ、お願い申し上げます。

詳細につきましては、改めてご連絡させていただきます。

(会計担当 沖塩有希子)

会員新刊ニュース

- 1)岩田弘三『近代日本の大学教授職—アカデミック・プロフェッションのキャリア形成』
玉川大学出版部(2011/2)
- 2)別府昭郎編『〈大学〉再考 概念の受容と展開』(明治大学人文科学研究所叢書)
和泉書館(2011/3)
- 3)A.H.ハルゼー著、潮木守一訳『イギリス社会学の勃興と凋落—科学と文学のはざままで』
世織書房(2011/4)
- 4)有本章編『変貌する世界の大学教授職』玉川大学出版部(2011/8)

『大学史研究』編集委員会からのお知らせ

『大学史研究』編集委員会では、第25号に向けた特集企画の検討、および投稿原稿の査読手続きを行っております。次回編集委員会は9月に開催されます。『大学史研究』への投稿手続きについては、24号等の巻末に記載されているとおりです。ご不明な点がございましたら、事務局紀要担当の岡田まで(daishi@home.nifty.jp)ご連絡ください。皆様の積極的な投稿をお待ちしております。

事務局からのお知らせ

「会員新刊ニュース」情報提供のお願い

本通信では、会員の研究活動の紹介を心がけております。新刊を発行されたご本人、あるいは会員が新刊を発行されたという情報を得られた方は、事務局(代表Eメールアドレス:jshshe@wwwsoc.nii.ac.jp)もしくは本通信編集担当の五島までご一報いただければ幸いです。

原稿募集

『大学史研究通信』第 68 号は 2011 年 10 月 31 日に発行予定です。会員諸氏の現在の研究紹介、文献案内、会員主催行事のお知らせなど、どのようなものでも結構です。皆様からの投稿を心よりお待ちしております。原稿提出・お問い合わせ等は、事務局（代表 E メールアドレス：jshshe@wwwsoc.nii.ac.jp）、もしくは本通信編集担当の井上までお願いいたします。

住所・所属変更届のお願い

住所や所属（昇任・学位取得も含む）に変更のある会員は事務局までご一報くださるようお願いいたします。また、教授・研究のために海外にご滞在予定の方も、海外でのご連絡先をお教えいただけましたら幸いです。ご連絡は事務局代表 E メールアドレス（jshshe@wwwsoc.nii.ac.jp）までお願いいたします。なお、変更届にあたっては、年会費払込票（郵便口座）の「通信欄」を利用することも可能です。

『大学史研究通信』バックナンバー希望者に頒布いたします

『大学史研究通信』第 14 号～現在発行号までを希望者に頒布いたします。事務局代表 E メールアドレス（jshshe@wwwsoc.nii.ac.jp）までご連絡ください。折り返し、請求方法をご連絡いたします。

退会者の報告

以下の会員の方が退会されました。長い間本会の活動にご協力賜りまして、誠にありがとうございました。厚く御礼申し上げます。

退会者：：藤村正司 会員

編集後記

昨年より、新たに事務局員に任命されました五島敦子と申します。大学史研究会に入会したのは 10 年近く前ですが、セミナーに参加させていただくにとどまっておりました。いろいろと至らぬ点もあるかと思いますが、精一杯務めさせて頂きたいと思いますので、今後ともどうぞご指導の程よろしくお願い申し上げます。

（五島敦子 記）

『大学史研究通信』第 67 号の編集は事務局・五島敦子が担当いたしました。

連絡先 〒466-8673 名古屋市昭和区山里町 18
南山大学 短期大学部
TEL : 052-832-6211 FAX: 052-832-6210
E-mail: agoshima@nanzan-u.ac.jp

『大学史研究通信』第 68 号は、2011 年 10 月 1 日発行予定です。

大学史研究会事務局

〒739□8512 広島県東広島市鏡山 1-2-2

広島大学 高等教育研究開発センター 福留 東土研究室 大学史研究会

TEL&FAX : 082-424-6231

E-mail: fukudome@hiroshima-u.ac.jp

URL: <http://wwwsoc.nii.ac.jp/jshshe/>

事務局へのお問い合わせは、なるべく下記代表Eメールアドレスまでお願いいたします。

E-mail: jshshe@wwwsoc.nii.ac.jp

大学史研究会事務局員（五十音順）

浅沼 薫奈（大東文化大学）

井上 美香子（九州大学大学文書館百年史編集室）

岡田 大士（中央大学）

沖塩 有希子（千葉商科大学）

五島 敦子（南山大学短期大学部）

福留 東土（広島大学）